

台風15号で農業被害を受けた千葉県内の産地を支援 500名規模の職員ボランティアを派遣し、倒壊したハウスの片付けなどを行います

今般の災害により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

コープデリ生活協同組合連合会（略称：コープデリ連合会、本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋 敏夫、会員生協：関東信越の7生協）は、12月1日（日）までの期間、台風15号で甚大な被害を受けた千葉県内の産直産地の施設や圃場の復旧支援のため、職員およびその家族を対象にのべ500名規模のボランティアを募集し、現地に派遣します。

今回のボランティア活動は、倒壊したビニールハウスの片付けを中心に行います。生産者のみでは人手が足りないことから、コープデリ連合会に対して支援の要請があり、準備を進めてきました。

産直産地とコープデリはパートナーシップとしてのつながりがあり、組合員や職員が日常的に交流してきました。組合員からは「早期の復旧を願っています」「おいしい野菜をこれからも届けて欲しい」などの励ましの声をいただいています。



倒壊したビニールハウス（船橋農産物供給センター）

コープデリでは、被災された皆さまの安全と一日も早い復旧を願い、今後も支援を行ってまいります。

■「千葉県内の産直団体の圃場・施設復旧・収穫支援」ボランティア概要

派遣期間：2019年12月1日（日）までの毎日 ※土曜日・日曜日の週末を中心に派遣します

活動場所：・多古町旬の味産直センター（香取郡多古町）

・房総食料センター（山武郡横芝光町）

・船橋農産物供給センター八街支所（八街市）

・富里産直（富里市）

・長生産直（長生郡白子町）

・和郷園（香取市）

・佐原農産物供給センター（香取市） 以上予定

作業時間：10時～16時（途中昼食休憩あり）

作業内容：ビニールハウスの片付け、収穫作業の支援（現地の状況に応じて活動します）

《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13

【総事業高】5,533億円（会員生協計・2018年度）

【理事長】土屋 敏夫（つちや としお）

【ホームページ】<https://www.coopnet.jp/>

【組合員数】501万人（2019年9月20日現在）

【会員生協】コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた、コープクルコ